



広報

さくこういき 佐久広域

2026

令和8年

8

Vol.103

地域の宝

未来へ種をまく

【特集】

地域で考える一人ひとりの健康
救急と医療 現在地と未来

▲手のひらにある種は 油井宇宙飛行士と一緒に旅をしたレタスの種

[速報:令和8年10月18日(日)長野県立武道館(佐久市)において油井宇宙飛行士ミッション報告会 開催決定]

トピックス

2～5【特集】拡大版 6 119番こちら消防本部です！／消防ふれあいフェスティバル

7 職員採用試験（消防）のお知らせ／佐久地域ふるさとフォトコンテスト 2026／

社会福祉施設 会計年度任用職員募集

8 佐久地域イベント情報（7月～12月）／無料法律相談

知ってほ信州

佐久広域連合

小諸市 佐久市 小海町 川上村
南牧村 南相木村 北相木村 佐久穂町
軽井沢町 御代田町 立科町

圏域データ

令和8年5月1日現在
長野県総合政策課公表

人口	201,705 人
世帯数	89,192 世帯
面積	1,571.18 km ²

地域で考える一人ひとりの健康

救急と医療

『現在地』と『未来』

最近まちで目にするポスターと、病院の待合室で流れる動画を見たけれど、救急車の要請が増えているんだね…。

康子



困ったとき、当たり前には受けられないと思ったら、実はそうではないかも……。今、これからの医療体制について、検討がされているんだって。

健太



佐久地域の医療機関で流れる
上手な医療のかかり方【広報番組】

「9月9日」救急の日を前に、佐久地域の医療関係者に救急医療の現状を伺いました。今から、未来に向けて私たちの暮らしに直結する救急と医療そして一人ひとりの健康について考えてみたいと思います。

「医療関係者と考える 地域医療の現在とこれから」

【佐久保健福祉事務所
清水裕美所長 令和7年4月就任】



地域の医療を地域の中で考える

現在、佐久地域では「長野県佐久医療圏地域医療構想調整会議」で、今後の地域医療のあり方が話し合われています。

これは、将来的な人口減少社会における地域医療確保のため、医療の体制や病院間の連携などをどのようにしたら良いか、地域の実情を考えながらこの地域に相応しい医療提供のあり方を地域の中で考えていくためのものです。

これまでに佐久地域の医療体制が大きく変化したのは平成26年佐久医療センター開設により、診療所から高度専門医療まで受けられる体制が整備されたことです。

【佐久医療センター 宮田佳典院長
令和5年4月就任 専門・腫瘍内科】

当院は、紹介型病院（地域医療支援病院）として、地域の医療機関の紹介状により受診するというそれまでにはない受診形態によりスタートしました。当初は戸惑う患者さんもありましたが、現在は浸透してきていると実感しています。

佐久地域の救急件数がこのまま増え続けると、限られた医療資源を有効に使うことができなくなってしまう。

当院の役割は、急性期、高度専門医療を地域に提供することですが、かかりつけ医で対応できる患者さんが、紹介状なしで当院を受診されると、高度専門医療を必要とする患者さんへの診療に十分な医療資源を集中できなくなってしまう。

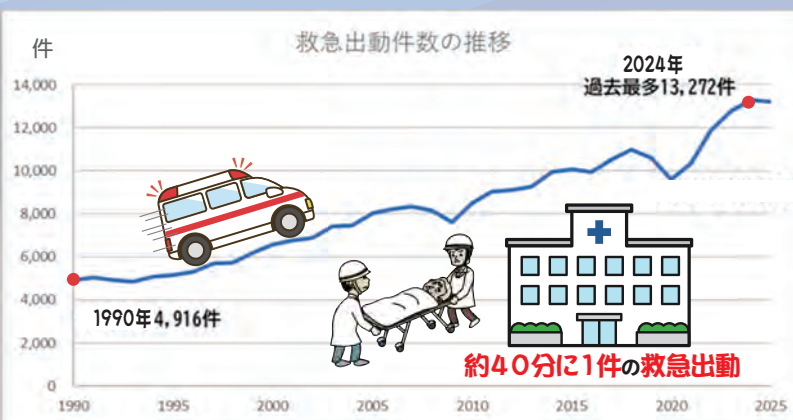
将来の人口減少社会は医療の現場にも影響があり、看護師をはじめとする医療従事者の確保が困難な状況となりますので、どうしたらこの地域の医療を維持できるのか、地域全体で考えていくことが大切です。



限られた医療資源の
活用を地域全体で考える



佐久医療センターロビーでは「かかりつけ医」診療所の紹介コーナーを設置しています



救急件数が増えると救急車を受け入れている医療機関に負担がかかるんだね。

康子



「上手な医療のかかり方」を紹介する
住民向けハンドブック (2024年2月発行)

【浅間総合病院 青木敬宏院長
令和6年4月就任 専門・産婦人科】
浅間総合病院は入院や処置が必要な方の救急搬送を受け入れています。また、東信地域の三次救急を担う佐久医療センターで病状の安定した患者さんを当院で受け入れることにより佐久医療センターの負担を減らすことで、地域医療の安定供給につなげる

救急医療を担う医療機関でも、得意分野など役割分担が必要です。当院が高度医療・急性期の医療を担う佐久医療センターや浅間総合病院から一定の治療が済んだ患者さんの受け入れを行うよう連携することで、高度医療・急性期医療を担う病院の負担軽減にも役立てるのではないかと考えています。

【くろさわ病院 黒澤一也院長
平成17年就任 専門・整形外科】
当院も医療従事者の確保が困難な状況から、法人が運営する医療・福祉事業の見直しをしています。この地域で24時間の救急医療体制を確保するには、医師をはじめ看護師、検査技師などの医療従事者を確保する必要があります。



一定の治療が済んだ
患者を受け入れる連携



地域全体の医療を支えるため始めた
佐久地域平日夜間急病診療センター
(浅間総合病院内に開設)

平日19時～21時 (一般内科・小児科)
電話 090-8589-7635(18時～21時)
事前に電話連絡したうえで受診してください

より適切な医療を受ける
ために心がけること



【全国的な内科医不足や医師偏在の課題は、当院も例外ではなく医師確保が課題です。すべての方に当てはまるわけではありませんが、比較的軽い症状で夜間の救急外来を受診された場合、検査技師など不在のことがあるため、待ち時間が長くなったり、その場で必要な検査が行えないことがあります。その結果、平日の日中にあらためて受診していただく必要が生じるなど、受診される方の負担がかえって大きくなる場合があります。こうしたことを避けるためにも、できるだけ平日の日中の受診や電話相談を利用することで、より適切な医療を受けられることになります。それは医療機関にとっても患者さんにより適切な医療を提供することにつながります。】

電話相談を活用しよう

休日や夜間に急に具合が悪くなったとき、「すぐに病院に行ったほうがいいか」「救急車を呼ぶべきか」ためらうときに、電話で相談できる窓口があります。迷ったら、子どもは「#8000」、大人は「#7119」へ。

子ども医療電話相談 救急安心センター
#8000 #7119
平日19時～翌8時、土日祝日・年末年始8時～翌8時

家族が、夜間に具合が悪くなってしまった。これって、すぐに受診したほうがいい状態なの？



平日・日中に受診しよう

体調に異変を感じた場合は、比較的軽いうちに、仕事や用事を調整して、できるだけ平日・日中の診療時間内に受診するようにしましょう。休日や夜間の診療で、不要不急な受診が増えると、医療従事者の負担が増え、本当に救急外来が必要な人が、十分な医療を受けることができなくなってしまいます。

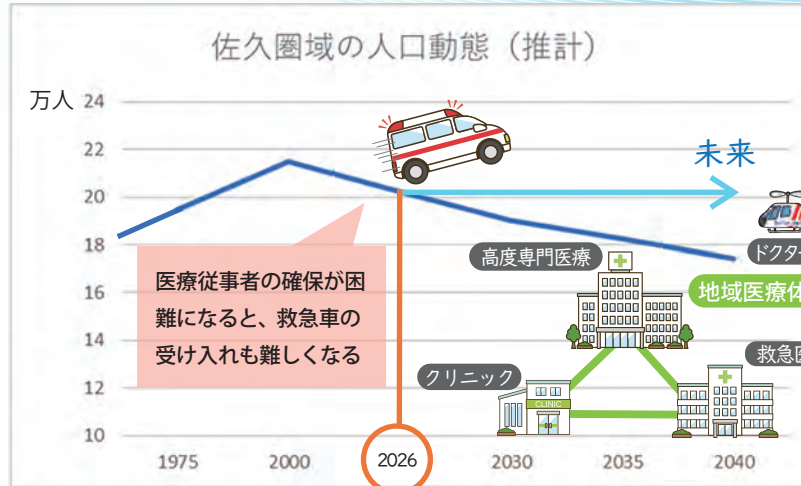
夕方ごろから胃が痛い。病院に行きたいけど、明日も仕事が忙しい...



佐久地域 上手な医療のかかり方ハンドブックより

この地域の医療を維持するためにも、私たち一人ひとりが考えていく必要があるんだね！

康子



現在地

人口が減っていくと、働き手が減ることになって…。医療機関が24時間体制で救急の受け入れ態勢を確保することも大変になっていくかもしれないね。

健太



また、日頃から、自分の健康を振り返り、どう生きたいかをご家族等と相談（人生会議（※ACCP））されてはどうでしょうか。

令和6年4月に、佐久地域平日夜間急病診療センターを再開しました。これは小諸北佐久医師会、佐久医師会の先生方ご協力のもと、自治体病院である浅間総合病院で初期救急の直ちに入院が必要ではない患者さんの受け入れに取り組んでいます。住民の皆様には、緊急でなければ夜間の救急医療（病院）に負担をかけずに、まずは、出来るだけ平日・日中に受診して、どうしてもという時に平日夜間急病診療センターを利用することを住民の一人ひとりが心がけてほしい。さらに休日・夜間に受診すべきか迷ったら電話相談することが大切です。

【佐久医師会 菅原敏明会長
令和7年6月就任 専門・小児科】
例えば発熱や腹痛など体調の変化があったときに気軽に診てもらえるのが、かかりつけ医です。こうした役割も地域の医療体制を維持するためには大切です。かかりつけ医機能を有する診療所やクリニック、総合病院、救命救急センターなど医療機関ごとの役割が維持できないと地域の医療体制を守れなくなります。



かかりつけ医をもつ
自分の健康を振り返る

佐久地域は、以前から保健補導員をはじめとした健康ボランティアさんの健康づくり活動が活発な地域です。また、医療機関においても病気の治療だけでなく、地域における予防活動に積極的に取り組んできました。そして長野県では「信州ACEプロジェクト」を、健康づくり県民運動として推進しています。

【清水所長】
先生方のお話から、この地域の医療の現状とその未来を守るために必要なことが見えてきたように思います。病気になる時、具合が悪い時に、「上手に医療にかかる」ことも重要ですが、「自分の健康は自分で守る」ことも大切です。

自分の健康は自分で守る



佐久保健福祉事務所 所長室の
色紙を説明する清水所長

※ACCP（アドバンス・ケア・プランニング）
もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、ご家族や医療・ケアチームなどと繰り返し話し合い、共有する取り組み



夢・ビジョン・光を求めて
「花と緑と水と空気のふるさと佐久」の地に



株式会社 佐久協同

〒385-0056 長野県佐久市桜井3番地 TEL.0267-62-0714代 FAX.0267-62-5716

【会社概要】◎商号／株式会社 佐久協同 ◎設立／昭和39年4月 ◎資本金／2000万円
◎事業内容／農業資材全般・鉄骨ハウス製造・販売・施工・パイプ曲加工場・ビニール加工場・土木建築資材・包装資材
◎販売先／東信、北信、中信地区の農協・商社卸及び農業関係（官公庁）・専業農家

佐久平の土を愛して64年。
佐久協同は農業資材販売を通じ、日本の国力と自然を守り、農業の発展に向けて全身全霊で社会貢献を果たします。
夢・ビジョン・光を求めて、桜咲く、佐久市桜井に佐久協同の花を咲かせて参ります。

地域と医療機関の
歩んだ道のり

「あゆみと未来」

昭和22年

佐久病院・国内ではじめて
病院患者への給食導入

昭和34年

八千穂村・全村健康管理始まる
国のモデルとなる
「健康手帳による
集団管理方式」確立



出典「農民とともに50年」



検診に集まる八千穂村
住民の様子

昭和35年

浅間総合病院 吉澤國雄初代院長就任
浅間総合病院 糖尿病外来開設
「病気になるための運動」展開
減塩運動・一部屋暖房運動
保健指導員の育成



集団検診で
診察する吉澤医師

出典
「佐久の先人たち」
吉澤國雄

昭和40年代

脳卒中患者激減する

健康長寿の
礎となる



地域の取り組みを
象徴するびんころ地蔵

令和

地域全体で考えた
持続可能な医療体制へ



地域で育んだ健康
“地域の宝”

【佐久広域連合 柳田清二広域連合長
(佐久市長平成21年から現職)】

佐久地域は、戦後間もなく、住民、医療機
関、行政が一体となって保健予防活動に取り
組むことで、今では健康長寿な地域と言われ
るようになりました(年表参照)。この地域で
育まれた「住民本位の医療」、「医療機関の
連携」は、地域全体で健康づくりに取り組ん
できた証であり何よりの宝物です。コロナ禍
において、令和2年5月に佐久医師会がP C
R検査センターを開設してくださいましたの
は、住民本位の医療を長年、培ってきたから
こそできるもので、佐久地域を象徴するエビ
ソードです。

救急出動件数が増加していることは医療機
関にとっても、住民にとってもその時に必要
な医療の提供が困難になることは大きな問題
となります。そのため医療機関と消防本部で
は連携しながら改善を目指しています。

戦後から今日まで、住民の皆さん、医療機
関、行政が力を合わせて医療と健康を育んで
きた素地があることは地域の強みです。

私は地域で話し合われている人口減少が進
むこれからの時代も、これまで地域全体で創
り上げてきた土台を生かし持続可能な医療の
「種まき」を進めて、地域の皆さんとともに
考え創っていきます。

信州ACE プロジェクト

現在、長野県は健康長寿世界一を目指し、生活習慣の改善に取
り組む健康づくり県民運動「信州ACE(エース)プロジェクト」を
展開しています。

Action 体を動かす

運動

Check 健診を受ける

健診

Eat 健康に食べる

食生活

各種情報は
こちらから



健康に暮らすための3つのポイント

「ずく」を出して
健康と長寿を
手に入れましょう。

(取材は令和8年5月18日から6月19日)

～健康寿命(75歳)までにやっておきたい事～

親族に頼らず生きていく選択

- ☒ 元気なうちに老い支度や終活をしておきたい
- ☒ 亡くなった後のことをお願いできる人がほしい
- ☒ これからの人生で身内に迷惑・負担をかけたくない

※当会は、家族・親族の役割を担う支援を行っている団体です。日々の支援活動の中から事例をもとに、
どなたにも役立つ老後に必要な事をわかりやすくお伝えします！

老後の生き方セミナー

8月28日(金)

佐久平交流センター

第3会議室／2階

受付 13:30～ 時間 14:00～16:00

■資料代 / 300円 ■定員 / 11名

◎9月8日(火)個別相談会開催



NPO法人 日本よりそい家族会

本部 / 上田市中央西2丁目6-7(リンデ)B1-2
支所 / 長野・松本・高崎・宇都宮・水戸

【要予約】0120-12-8851
平日10:00～17:00

見てふれて！体験して！
みんなで楽しく
消防を学ぼう！

みよたんも
あそびにくるよ！

消防
ふれあい
フェスティバル
in みよた

自分の身は自分で守る

2026年9月6日 日
9:00～12:00 場所 御代田町役場

車両展示
消防車や救急車がやってくる！

放水体験
放水を体験してみよう！

キッチンカー
くるよ！

主催 消防ふれあいフェスティバル
実行委員会

お問合せ先 御代田消防署
TEL 0267-32-0119

入場無料・
予約不要

★救命講習定期開催のお知らせ★ ～救命講習を受講しましょう！～

消防署では、心肺蘇生法やAEDの使用法、応急手当の方法などを習得していただくため、住民の皆様や事業所等を対象とした救命講習会を開催しております。いざというときに大切な命を守るため、ぜひこの機会にご受講ください。なお、受講料は無料です。

○普通救命講習Ⅰ【修了証の交付あり】

成人に対する心肺蘇生法やAEDの使用法、応急手当を中心とした3時間のコースです。

開催期日	開催場所	開催時間	定員	申込期間
11月7日(土)	川西消防署 (0267-53-0119)	9:00～12:00	20名	10月12日(月祝)～11月1日(日)
12月6日(日)	御代田消防署 (0267-32-0119)	9:00～12:00	20名	11月9日(月)～11月29日(日)

○応急手当普及員Ⅰ養成講習(年1回)【認定証の交付あり】

事業所や防災組織等において当該事業所の従業員や防災組織等の構成員に対して、普通救命講習会で指導ができるコースです。(8時間×3日間をすべて受講し資格取得となります)

開催期日	開催場所	開催時間	定員	申込期間
10月31日(土) 11月1日(日) 11月8日(日)	消防本部 (0267-64-0119)	8:30～17:30	20名	9月12日(土)～10月11日(日)

※『応急手当指導者標準テキスト』(ガイドライン2020対応)【3,960円 税込】をご準備ください。
テキストの購入につきましては、お電話での申込時にご説明いたします。

●申込方法：開催場所へ電話等により直接連絡していただき、申込用紙に必要事項をご記入の上、消防本部救急課または最寄りの消防署へご提出ください。

※申込用紙は佐久広域連合消防本部ホームページまたは各消防署にあります。

※定員に達した時点で締め切りとします。

※救命講習会定期開催の年間予定につきましては、佐久広域連合消防本部ホームページをご覧ください。



講習会のお知らせ

	開催期日	開催場所	申込期間
危険物取扱者 試験準備講習会	9月25日(金)	佐久合同庁舎	8月17日(月)～8月28日(金)
第2回甲種防火 管理資格取得講習会	9月10日(木)・11日(金) 【2日間】	佐久市市民創錬センター	8月3日(月)～8月14日(金)
危険物取扱者保安講習	10月15日(木) 午前：給油取扱所講習/午後：一般講習	佐久合同庁舎	8月4日(火)～8月28日(金)

※危険物取扱者保安講習は、オンラインによる講習も可能です。申込期間は、9月7日(月)～9月30日(水)となりますが、詳細は、佐久広域連合消防本部ホームページまたは最寄りの消防署までお問合せください。

【令和9年4月採用】佐久広域連合職員採用試験（消防）を行います

1 試験区分、職種、採用予定人員及び勤務予定機関

- (1) 試験区分 上級・中級・初級 (2) 職種 消防職員 (3) 採用予定人員 若干名
(4) 勤務予定機関 佐久広域連合消防本部・各消防署

2 受験資格

- (1) 上級 消防職員 平成8年4月2日から平成17年4月1日までに生まれ、
4年制の大学を卒業した者(令和9年3月卒業見込者を含む)
(2) 中級 消防職員 平成8年4月2日から平成17年4月1日までに生まれ、救急救命士法に基づく救急救命士の資格を有する者
(3) 初級 消防職員 平成8年4月2日から平成21年4月1日までに生まれ、高等学校程度の学力を有する者
※応募、受験時の住所は問いませんが、採用後は佐久広域圏内に居住が可能であること

3 試験の日時及び場所 第1次試験 日時 令和8年9月20日(日) 場所 佐久広域連合消防本部（佐久市中込2947番地）

4 受験手続及び受付期間

- (1) 試験申込書の交付 ア 試験申込書は令和8年7月6日(月)から佐久広域連合事務局又は佐久広域連合消防本部及び最寄りの消防署で交付します。
イ 郵便による試験申込書請求の場合は宛先を明記した返信用封筒角2形(切手140円分を貼付のこと)を同封してください。

- (2) 受験申込先 佐久広域連合消防本部総務課職員係 〒385-0051 佐久市中込2947番地(庁舎3階)

- (3) 受付期間 令和8年7月21日(火)から令和8年8月18日(火) 受付時間は午前8時30分から午後5時15分
(ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除きます)

5 その他 詳細は佐久広域連合消防本部ホームページをご覧ください。

お問合せ先 佐久広域連合消防本部 総務課 職員係 TEL0267-64-0119



佐久地域ふるさとフォトコンテスト2026 作品募集

▼テーマ

みんなに知ってほしい、佐久地域の魅力

▼応募期間

令和8年8月3日(月)から令和8年9月30日(水) 必着

▼応募方法等

プロ・アマ不問、日本国内在住の方に限る

作品のサイズ：カラープリント四つ切サイズ(254mm×305mm)

▼各賞及び賞金

賞	点数	賞状等
大賞	1点	賞状、5万円
金賞	1点	賞状、3万円
銀賞	3点	賞状、2万円
銅賞	5点	賞状、1万円
入選	20点	賞状、佐久地域特産品3千円相当



※募集内容の詳細は佐久広域連合ホームページからご覧ください。

※入賞作品は、佐久広域連合ホームページ、観光パンフレット等に活用されます。

お問合せ先：佐久広域連合事務局庶務課企画係
TEL0267-62-7721

人気 FM ラジオ番組「あの頃青春グラフィティ」公開生放送のお知らせ

令和8年10月17日(土)全国のコミュニティFM局で放送されている人気番組「あの頃青春グラフィティ」の公開生放送が「軽井沢・プリンスショッピングプラザ」で行われます。

今年は、北相木村を特集し、北相木村や佐久地域の魅力を全国の皆さんにお届けします。

来場できる方は会場で、来場できない方はラジオの前で懐かしい音楽とともに楽しみください。

また、公開生放送に合わせて、軽井沢プリンスホテル ウェスト「日本料理からまつ」で北相木村フェアを開催します。対象のコース料理ご注文のお客様にはキノハナを贈呈。乞うご期待ください！

詳細は佐久広域連合ホームページをご覧ください。

今年度は
北相木村特集！



佐久広域連合社会福祉施設 会計年度任用職員の募集について

フルタイム・パートタイム会計年度任用職員を募集します。お気軽にお問合せください。

【募集職種】	①介護職員 ②看護職員 ③精神保健福祉士 ④福祉施設相談員 ⑤施設事務 ※②③④は資格、免許必須。全職種未経験でも可。
【勤務形態・勤務時間】	フルタイムまたはパートタイム(4時間以上)。勤務時間については相談可能です。 次の3か所のいずれか
【勤務場所】	・特別養護老人ホーム 豊昇園(御代田町大字豊昇1800番地8) TEL 0267-32-6367 ・特別養護老人ホーム 塩名田苑(佐久市塩名田542番地1) TEL 0267-58-0223 ・救護施設 清和寮(佐久市北川557番地) TEL 0267-82-2441
【お問合せ先】	①②を希望される方は上記【勤務場所】のうち、勤務を希望される施設へお問合せください。 ③④⑤を希望される方は佐久広域連合庶務課(TEL 0267-62-7721)へお問合せください。 ※平日の午前8時30分から午後5時15分まで

